

備えが命をつなぎます

総合防災訓練

→防災安全課(内220)

1月30日(日)午前10時～正午
二中校庭・七小体育館
 ※雨天実施。荒天・雪の場合中止
 ※当日に防災行政無線のサイレンを鳴らしますので、ご了承ください



防 災

市民体験訓練

大地震発生時は、自らの生命は自ら守ること、近隣住民で助け合うことなど、自助・共助に基づく行動が重要であることから、自助・共助による防災力の向上を目的として、市民参加を主体とした訓練を実施します。

市民体験訓練では、各防災関係機関の協力の下、在宅避難・避難所生活に必要な備えの紹介や、発災初期に重要な初動対応(初期消火・包帯法・心肺蘇生法など)の体験型訓練も行います。



当日の訓練内容

ロープ結束体験

Wi-Fi「00000JAPAN」開設

災害用伝言ダイヤルの体験

心肺蘇生法・AED・包帯法・担架搬送などの体験訓練

起震車体験

応急給水リュック体験

初期消火訓練

防火衣着用体験

エコノミークラス症候群予防体操の実演

動物避難所の設置



防災講演会

被災時のトイレ・生理用品の不足・物干し場の問題など、過去に起きた災害時のさまざまな困難と考えるべき対策をお話しします。被災した一人ひとりが少しでも安全で安心な生活を送るための知識を学んでみませんか。

講 瀬山紀子さん(明治大学兼任講師・女性防災ネットワーク東京呼びかけ人)
 場 七小体育館・オンライン(YouTube使用)※通信料は自己負担

¥無料

注 オンラインで参加する場合は上の二次元コードまたは市HP [検索](#)1027125から



特設ページ

防災訓練

防災訓練に併せて市HPにいついざというときに役立つ防災知識をまとめた特設ページを公開します。当日に市HP [検索](#)1026910または右の二次元コードからご覧ください。



避難行動要支援者登録制度の登録者のお宅を訪問

1月15日(土)～30日(日)

総合防災訓練に併せ、この制度登録者を対象に、民生委員・児童委員と市職員が安否確認訓練のためお宅を訪問します。

避難行動要支援者登録制度とは

災害時に自力での避難が困難な方を対象に、地域の支援者(市民生委員・児童委員、社会福祉協議会、国分寺消防署、市消防団、小金井警察署、自治会・町内会)が、安否確認や避難の支援を行うための避難行動要支援者登録制度を実施しています。対象者(*)に情報提供同意書をお送りしていますので、市へ返送してください。

(*)①介護保険の要介護4・5の方②身体障害者手帳1・2級の交付を受けている方
 ※内部障害については呼吸器障害の方のみ③愛の手帳1・2度の交付を受けている方④精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方

支援が必要な方は申請を

高齢者・障害者・妊産婦など、災害時に支援が必要な方を対象に、名簿登録を随時受け付けています。

申 申請書を直接または郵送で〒185-8501地域共生推進課(市役所第2庁舎)へ
 申 申請書配布地域共生推進課で※市HPからダウンロード可

→地域共生推進課(内566)

地区防災計画発表会

2月8日(火)午後2時～4時15分
いずみホール※当日直接会場へ



地区の住民などが自主的に策定した地区防災計画を、各地区の代表者が発表します。課題や活動内容が地区ごとに異なることから独自の計画を策定し、平常時には防災に関する地域の体制づくりと知識の普及・啓発、災害時にはこの計画に基づいて発災直後や復興期等の状況に応じた活動を行います。

命を守る・つなぐためには平常時からの体制づくりが必要です。他の地区の地区本部や在宅避難者対策などへの取り組みを知ること、ご自身のお住まいの地域について、一緒に考えてみませんか。

①防災まちづくり推進地区の地区防災計画発表

発表地区 西町友和会、光町北部自治会、内藤・日吉地域連合防災会

②パネルディスカッション

コーディネーター 吉井博明さん(東京経済大学名誉教授)

パネリスト 発表地区代表者



▲上の二次元コードまたは市HP [検索](#)1015157から

→防災安全課(内511)

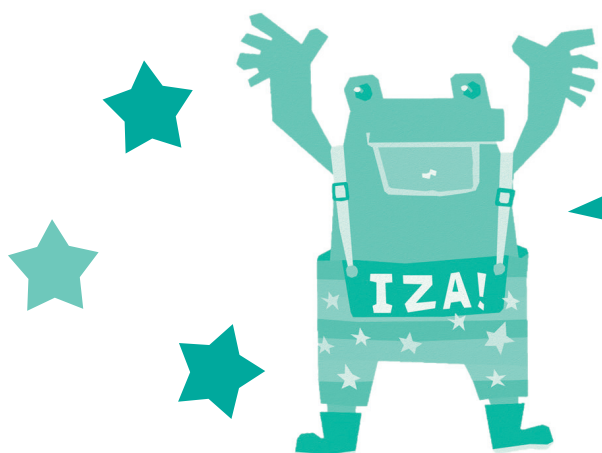
イザ!カエルキャラバン!

2月12日(土)午前10時～正午
二小体育館※当日直接会場へ

毛布で担架タイムトライアルやロープワーク・かるたなどを通して、ゲーム感覚で楽しみながら学べる新しい形の防災イベントです。詳しくは右の二次元コードまたは市HP [検索](#)1009939からご確認ください。
 ※おもちゃのかえっこは行いません



→防災安全課(内511)



市役所への申し込み・問い合わせの時間は、特記がない場合は月～金曜日午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)の受付となります。